

経営協議会（学外委員）からの意見等に対する対応状況

【学外委員からの意見】（H27.6.22 平成 27 年度第 1 回経営協議会）

優秀な学生を確保するための国際バカロレア入試における学生定員，教育における医療経営分野の設置等について質疑があった。

【対応等】

優秀な学生を確保するため，国立大学で初めて導入した国際バカロレア入試について，平成 25 年度に秋季入学の実施，出願資格の緩和を行い，平成 26 年度には全学部全学科 1 コースでの募集を行うなど，海外からの優秀な学生を受け入れるための体制の充実を図っている。

【学外委員からの意見】（H27.6.22 平成 27 年度第 1 回経営協議会）

収益力を更に高めるための取組みについて質疑があった。

【対応等】

収益力をさらに高めるための取組みとして，綿密なキャッシュフローの把握に努め，銀行・証券会社等から市場価格情報等を適時適切に入手し，十分なリスク管理を行ったうえで，資金運用方針に基づき，効率的な長期・短期の運用となるよう，年間計画の見直しを行っている。

【学外委員からの意見】（H27.11.25 平成 27 年度第 2 回経営協議会）

特筆すべき取組の中の「60分授業」の全学部一斉導入過程について確認があった。

【対応等】

60分授業・4学期制全学部導入に伴い，事務上の手続き等，大幅な見直しを行うとともに，平成 28 年度からの 60分授業・4学期制実施に向け，各学部からの問合せに個別対応し，学事暦の変更等の制度設計の枠組みを完了し，制度設計の詳細部分の調整を行い，学則等の規程改正を行っている。

【学外委員からの意見】（H28.1.15 平成 27 年度第 3 回経営協議会）

他大学に比べ特筆すべき取組について質疑があった。

【対応等】

研究面では，本学の強みとなる基礎研究領域，異分野融合研究領域，先端研究分野の研究を推進するため，教育研究プログラム戦略推進本部にプロジェクト研究部門を設置し，推進拠点を指定している。

教育面では，グローバル人材育成の先導的役割を果たすコースとして，「グローバル人材育成特別コース」を開設するとともに，各学部及び関係する全学センターとの連携

により、コース運営の中核となる組織として、「グローバル人材育成院」を設置している。また、平成28年度からの60分授業・4学期制全学部導入に伴い、環境整備を行っている。